



灸活 未来

塾

2026年5月10日

講義 経穴の性質について

実技 原穴と募穴

○主编:李平华

针灸腧穴疗法

ZHENJIU SHUXUE LIAOFA



中医古籍出版社

今日の資料はコチラ

李平华 (主编)

中医古籍出版社

臓腑・経絡・経穴

臓腑

五臓(六臓) 肝・心・脾・肺・腎・(心包)

精気を貯蔵する (中空ではない)

六腑 (伝化の腑) 胃・胆・小腸・大腸・膀胱・三焦

伝化の腑…飲食物を通し、消化・排泄に関わる中空の器官

奇恒の腑 骨・髓・脳・脈・胆・女子胞 (子宮)

貯蔵するものは清浄であり、飲食物を通さない

臓腑・経絡・経穴

経絡

身体の内（五臓六腑）と外（外部環境）を結ぶルート
気血津液と外邪が移動する通路

経穴

経絡や内臓と特定の内部的なつながりを持ち、
相互に連絡し合っている特定の部位

体内の様々な問題が表出する部位

治療効果が上がりやすい部位

「経絡の気の源」（素問気府論）

「気と神が出入りする場所」（靈枢九針十二原）

経穴には性格がある

寒熱

熱症状を治療するツボ … 寒性のツボ

寒性のツボとは …

熱を冷まし火を払う、解毒する、血を冷やす
といった機能を持つ経穴

症状：発熱性疾患、腫れ、できもの、痛み
痛い、腫れ、熱い

使われやすい経穴：少商、二間、大椎・十宣、人中、睛明
四肢の肘と膝の下、背中上部、頭頸部
手の三陰・三陽経、足の三陽経、督脈

経穴には性格がある

寒熱

寒症状を治療するツボ … 熱性のツボ

熱性のツボとは …

陽を温め、寒さを払い、陽を補って虚脱状態を救う働きを持つ経穴

症状：寒がり、手足の冷え、顔色の悪さ、下痢、浮腫
冷痛、疲れ、脈の弱さ、水まわりの悪さ

使われやすい経穴：神闕、腰陽関、命門、归来
腰仙部と下腹部、手先、足先

穴性+手技で効果UP

寒熱

熱症状を治療するツボ … 寒性のツボ
+

熱症状を治療する手技 … 瀉法、刺絡

寒症状を治療するツボ … 熱性のツボ
+

寒症状を治療する手技 … 補法、灸、吸玉、温罨法

穴性を駆使して効果UP

寒熱

虚寒症の場合

清熱穴+複数の温熱穴を組み合わせる

温熱効果を発揮する 腰陽関、命門（温里穴）

熱過剰症を防ぐ 内庭（清熱穴）

12種類の穴性

1. 解表穴
2. 清熱穴（清熱解毒穴、清熱瀉火穴、清熱涼血穴）
3. 化痰止咳平喘穴
4. 理氣穴（寬胸理氣穴、調理腸胃穴、疏理肝胆穴）
5. 安神穴
6. 開竅穴
7. 平熄內風穴
8. 補濕利水穴
9. 理血穴
10. 去風濕止痺痛穴
11. 補益穴
12. 溫里穴

今日覚える穴性

1. 解表穴

外邪を散らし、表証を緩和することを主な機能とする経穴

合谷、大椎、曲池、風池、太陽 etc.

2. 清熱穴（清熱解毒穴、清熱瀉火穴、清熱涼血穴）

体内の熱を払うことを主な機能とするツボ

少商、商陽、魚際、内庭、孔最、血海 etc.

3. 化痰止咳平喘穴

痰を解消し、咳を鎮め、喘息を鎮めるツボ

中府、肺兪、雲門、尺沢、列缺、経渠、太淵 etc.

募穴と背部俞穴

臓腑の気が集まるところ

